新庁舎の機能に関するアンケート調査結果（個人）

～防災とバリアフリー・ユニバーサルデザインを重視する意見で過半数～

1　調査の背景・目的

この報告書は、「玉野市本庁舎整備に関する基本的な方針」に記載する３つの基本的な考え方に基づいて、市民及び庁舎の利用者に対して意見募集を実施した結果をまとめたものであり、現在策定中の基本計画の策定に役立てることを目的としています。

①安全・安心な庁舎
②利用者にやさしく、市民に親しまれる庁舎
③機能的・効率的で環境にやさしい庁舎

2　意見募集対象

玉野市民及び庁舎利用者（年齢・性別不問）

3　募集方法

次の２つの方法により募集を行いました。

（１）市役所１階ロビー又は各市民センター（９か所）に設置した記入用紙に必要事項を記入して、募集箱に投函

（２）インターネットから専用フォーム（電子申請）で回答

4　募集期間

令和４年５月２日（月）～令和４年６月 30 日（木）

5　募集結果の回収状況

回収数：145 件、うち有効回答数：139 件、有効回答率：95.9％

6　意見募集結果の概要

新庁舎に必要な機能を募集したところ、「防災機能」に関する意見が最も多く 29％、次いで「バリアフリー・ユニバーサルデザイン機能」(27％)、「環境負荷低減機能」(８％)となりました。

回答者の多くが激甚化する気象災害に対して危機感を持ち、新庁舎に災害対策の拠点として期待していることや、現庁舎の視認しにくい窓口配置に対して問題意識を持っていることが表出する結果となりました。

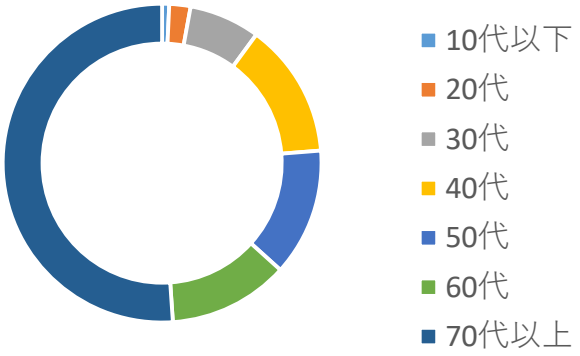
7　意見募集結果詳細

（1）有効回答者数

139 人

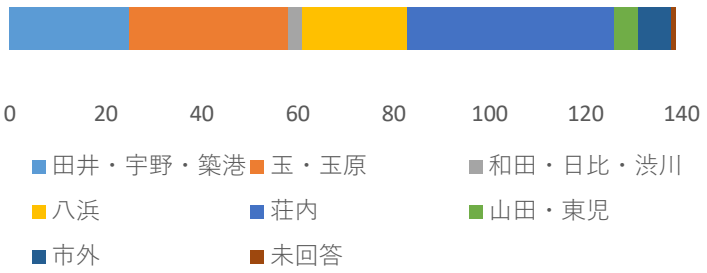
（2）回答者年齢構成

10 代以下	1 人
20 代	3 人
30 代	10 人
40 代	19 人
50 代	18 人
60 代	17 人
70 代以上	71 人



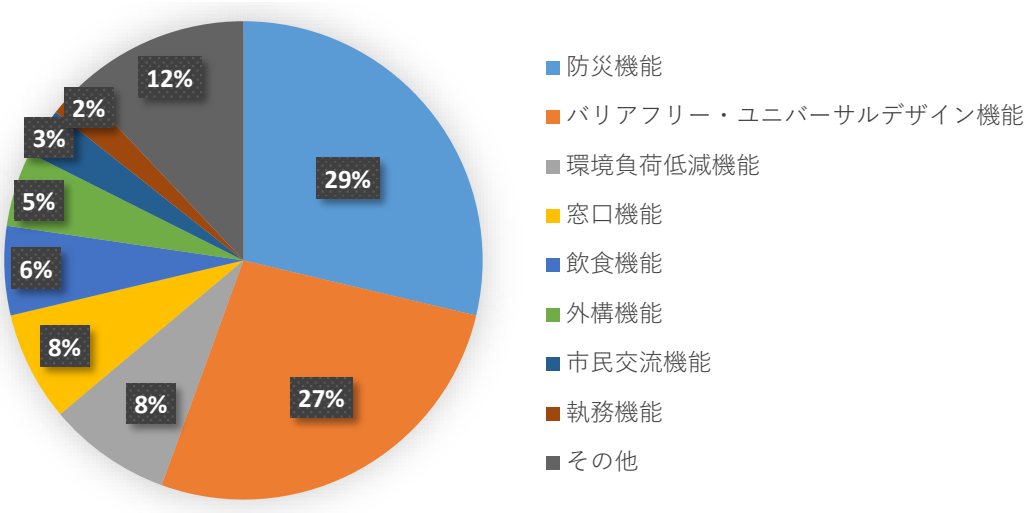
（3）回答者エリア分布

田井・宇野・築港	25 人
玉・玉原	33 人
和田・日比・渋川	3 人
八浜	22 人
荘内	43 人
山田・東児	5 人
市外	7 人
未回答	1 人



（4）機能別意見数

防災機能	62 件
バリアフリー・ユニバーサルデザイン機能	58 件
環境負荷低減機能	18 件
窓口機能	16 件
飲食機能	13 件
外構機能	11 件
市民交流機能	7 件
執務機能	5 件
その他	25 件



次ページからは、いただいた意見を取りまとめています。

（５）意見内容

大分類	小分類	No	意見内容	市民意見数	導入可否の事務局案		
					庁内意見	導入可否	説明
防災機能	備蓄関係	1	災害備蓄品	14		○	発災後、災害対策の拠点としての機能を維持するのに必要な災害対策用品を備蓄します。
		2	断水時用の飲料用ウイルス除去フィルターの備蓄	1		×	飲料水の備蓄で代替が可能と考えます。
		3	医療道具	1		○	最低限の応急手当が可能な医療道具は備蓄が必要と考えます。また、AED機器は現庁舎から継続して設置します。
		4	災害対策用品（食料・炊出し用品・段ボールベッド）の公開	1		△	新庁舎の竣工に当たっては見学会を開催する予定です。また、整備状況の情報は、随時公開していきます。
	避難場所	5	住民が避難できる場所	8	○	○	緊急時には一時的に避難できる場所を整備します。
		6	避難所を兼ねる多目的ホール	3	○	○	避難所を兼ねる多目的ホールを整備します。
		7	人と車が避難できる立体駐車場	2		△	車両の避難は浸水対策として重要と認識しています。今後、検討を継続します。
		8	防災広場	1		△	避難所を兼ねる多目的ホールを整備します。
		9	シェルター	1		×	シェルターの整備については、別に検討を要するものと考えます。
		10	ペット同伴可能	1		△	避難時のペット同伴の在り方については、今後も引続き検討していきます。
	停電対策	11	非常用発電機	9	○	○	災害対策の拠点としての機能を維持するのに必要と考えるため、要件を検討し、整備します。
		12	蓄電池	1		△	費用対効果を含め、継続した検討が必要と考えます。
	浸水対策	13	浸水しないような対策（かさ上げ等）	7	○	○	津波、高潮のどちらに対しても有効な対策を実施します。
		14	２階以上に設置する駐車場	1	○	△	車両の避難は浸水対策として重要と認識しています。今後、検討を継続します。
	災害対策の拠点	15	災害時の対応拠点としての機能が損なわれない庁舎	6	○	○	想定されうる災害が発生しても、災害対策拠点として機能維持できる庁舎を整備します。
	地震対策	16	地震に備えた建物（耐震・免震）	4	○	○	災害拠点としての機能維持は重要な検討項目と捉えています。免震の庁舎を第一に検討を進めています。
	その他	17	水害時の救助用設備（ボート）	1		△	津波・高潮の発生後、潮位が下がるまでの間の対策は重要だと考えています。消防本部と連携強化を図りつつ、最適な設備配置を検討します。

大分類	小分類	No	意見内容	市民意見数	導入可否の事務局案		
					庁内意見	導入可否	説明
バリアフリー・ユニバーサルデザイン機能	サイン・レイアウト関係	18	訪れたい場所がわかりやすいレイアウト・デザイン	18	○	○	シンプルな動線を基本として、わかりやすい部署配置とします。
		19	各課の配置がわかりやすい案内板	2		○	わかりやすい案内板を整備します。
		20	デジタルサイネージの設置（スマホ誘導や外国語）	2		○	QRコードによるウェブサイトへの誘導や、多言語に対応したデジタルサイネージの導入を検討します。
		21	車いす・ベビーカーの方が利用しやすい動線の確保	3	○	○	車いすやベビーカーを利用する方々が移動に不便を感じない空間になるよう検討を進めます。
	障害・高齢対応	22	バリアフリーに配慮した設計	8	○	○	すべての人が利用しやすい施設づくりを目指します。
		23	スロープ	3	○	○	段差は最小限にとどめ、移動に困らない庁舎を整備します。
		24	全盲者用音声案内	1		△	音声案内システムの庁舎への導入事例を研究します。
		25	車いす用のローカウンターの設置	1		○	車いすの方に配慮した窓口カウンターを整備します。
		26	高齢者向け案内受付の充実	1		○	すべての人が利用しやすい施設づくりを目指します。
		27	高齢者の手荷物預かり所	1		×	貴重品など手荷物の管理はご自身でお願いします。
	子育て関係	28	授乳室	3		○	乳児連れの方が安心して来庁できるよう授乳室を整備します。
		29	キッズスペース	3	○	○	子連れの方が落ち着いて行政手続きができるようキッズスペースを整備します。
		30	おむつ替えスペース	1		○	乳幼児連れの方が安心して来庁できるようおむつ替えが可能なトイレを整備します。
	トイレ関係	31	トイレの広さの確保	2	○	○	どなたでも使用しやすいトイレ環境の整備に努めます。
		32	低層階へのファミリートイレ設置	1		△	どのような多機能トイレが求められているか継続検討が必要と考えます。
		33	バリアフリー対応トイレ	2		○	バリアフリー対応の多機能トイレの整備を検討します。
		34	ウォシュレット付きトイレ	1		○	ウォシュレット付きトイレを整備します。
	昇降機	35	エレベーターの設置	3	○	○	市民の移動のため必要な設備と考えます。
		36	エスカレーターの設置	1		×	エスカレーターは導入費用が高額となることやエレベーターで機能代替が可能と考えます。
	その他	37	コンシェルジュの設置	1		△	総合案内の機能充実と合わせて継続検討します。

大分類	小分類	No	意見内容	市民意見数	導入可否の事務局案		
					庁内意見	導入可否	説明
環境負荷低減機能	発電システム	38	太陽光発電システムの設置	9		△	費用対効果を含め、継続した検討が必要と考えます。
		39	太陽光以外の自然エネルギーを活用した発電システム	3		△	費用対効果を含め、継続した検討が必要と考えます。
	省エネ	40	熱効率の良い近代的な建築物（吹抜けは最小限）	3	○	○	省エネルギー化などにより環境負荷を低減した庁舎を整備します。
	その他	41	長期の使用に耐える構造	2		○	維持管理にすぐれた構造や材料の導入により、施設の長寿命化やライフサイクルコストの縮減に配慮した庁舎を整備します。
		42	雨水を活用できるシステム	1	○	△	費用対効果を含め、継続した検討が必要と考えます。
窓口機能	プライバシー	43	プライバシーに配慮した相談室	6	○	○	プライバシーへの配慮は重要なため、設置します。
	総合案内	44	総合案内の充実	3	○	○	配置場所や求められる業務について検討を行います。
	ワンストップ窓口	45	障害者、高齢者、子供連れに対応するワンストップ窓口	1		△	利便性・効率性の高い窓口の整備に向けて継続検討します。
	その他	46	ゆったりした待合スペース	2		○	来庁者の方が快適に過ごせるような待合スペースを整備します。
		47	手続きをわかりやすくする仕組み	2	○	△	利便性・効率性の高い窓口の整備に向けて継続検討します。
		48	市民手続きを行う課の１階への配置	1	○	△	市民手続きを行う課は原則１階への配置としますが、スペース上の制約を考慮してレイアウトを行います。
		49	無人窓口	1		△	窓口業務の一部無人化が可能か検証が必要と考えます。
飲食機能	飲食施設	50	カフェ	6		×	設置面積の確保、厨房機器及び光熱水費の負担からコストが高いことや、現庁舎整備時と比べ近隣に飲食店等が複数営業しているため、整備は不要と考えます。
		51	食堂・レストラン	6		×	設置面積の確保、厨房機器及び光熱水費の負担からコストが高いことや、現庁舎整備時と比べ近隣に飲食店等が複数営業しているため、整備は不要と考えます。
	自動販売機	52	カップ飲料自動販売機	1		○	カフェタイプのカップ式飲料自動販売機の導入に向けた検討を行います。
外構機能	駐車場	53	駐車場の区画の拡張	3		○	現庁舎の駐車区画は狭小であるため、１台当たりの広さを見直します。
	公共交通	54	バス・タクシー乗り場	2		△	どのような配置が望ましいか引続き検討します。
	その他	55	庁舎内外への豊富な植栽	2		△	来庁者の方が快適に過ごせるような空間を整備します。
		56	隣接公園	1		○	隣接する中央公園との一体感がある空間を検討していきます。
		57	水を使ったモニュメント	1		△	玉野らしさを表現した外構を整備します。
		58	庁舎からバス停まで屋根の設置	1		△	継続して検討を行います。
		59	EV車の充電スタンドの設置	1		△	費用対効果を含め、継続した検討が必要と考えます。

大分類	小分類	No	意見内容	市民意見数	導入可否の事務局案		
					庁内意見	導入可否	説明
市民交流機能	交流スペース	60	市民がくつろげ、イベントも開催できる空間	3	○	○	多目的に活用できるスペースを整備します。
	展示スペース	61	市民作品、姉妹都市情報などを展示できる場所	2	○	○	市民ギャラリー用のスペースを整備します。
	通信環境	62	Wifi環境の整備	1		○	現在も導入しており、継続して使用できるよう整備します。
	その他	63	運動ができるスペース	1		×	近隣公園もあることから導入は見送ります。
執務機能	ペーパレス	64	紙の使用量の削減	1	○	○	市民手続き、内部事務双方の見直しを行い、紙の使用量の削減を推進します。
	リモートワーク	65	分散業務や在宅勤務を視野に入れた業務環境づくり	1	○	△	分散業務や在宅勤務が可能なICT環境は既に整備されており、どのような業務環境が適切なのか引続き検討します。
	その他	66	華美でない市長室、各部長室	1		○	効率性を重視したシンプルでコンパクトな庁舎を整備します。
		67	見通しの良い執務空間	1	○	○	見通しが良く、風通しが良い執務空間を整備します。
		68	職員向け図書館	1		×	市立図書館と隣接しているため、導入は見送ります。

（６）機能以外に関する意見一覧

分類	No	意見内容	市民意見数	市の考え方
建設地	1	災害時を考慮した建設地	2	新たな本庁舎の整備場所については、利便性やまちづくりとの整合性、早期性や実現性、必要な規模を確保できる敷地や事業費などを総合的に勘案した結果、現本庁舎敷地内に整備することとしますが、浸水等に対応した設計とすることで庁舎の機能を維持します。また、災害時には、高台に移転した消防庁舎と連携し、機能を補完します。
	2	高台（深山・玉原など）への整備	3	新たな本庁舎の整備場所については、利便性やまちづくりとの整合性、早期性や実現性、必要な規模を確保できる敷地や事業費などを総合的に勘案した結果、現本庁舎敷地内に整備することとしますが、浸水等に対応した設計とすることで庁舎の機能を維持します。また、災害時には、高台に移転した消防庁舎と連携し、機能を補完します。
	3	交通の便のよいところ	1	地方自治法第４条第２項の規定を踏まえ、中心市街地に位置する現本庁舎敷地の公用車駐車場スペース等を利用して整備を行います。
	4	銀行が近くにあること	1	整備を予定している現本庁舎敷地はの近隣には、各種の金融機関が所在しております。
財政負担	5	シンプルで華美でない庁舎（機能重視で外観費用は抑える。）	1	効率性を重視したシンプルでコンパクトな庁舎とします。また、維持管理にすぐれた構造や材料の導入などにより、施設の長寿命化やライフサイクルコストの縮減に配慮した庁舎とします。
	6	削れる所は削るシンプル設計で、税金で高級家具や絵画やアートは不要。	1	効率性を重視したシンプルでコンパクトな庁舎とします。什器等についても、シンプルで汎用性に富んだものとして、コストの削減に努めます。
	7	地方債を使うこと。	1	本市の厳しい財政状況を特に重要視し、事業費の抑制及び有利な財源の活用を引続き検討し、効率的な施設整備を進めます。
	8	人口減少に伴い職員数も減っていると思われるため、新庁舎の面積10,000㎡は広すぎる。	1	効率性を重視したシンプルでコンパクトな庁舎とします。
人材	9	口頭で言われてもわからないことがあるため、高齢者にも優しい案内の方を置いて欲しい。	1	総合案内の配置場所や求められる業務について検討を行います。
	10	機械の操作がわからないことがあるため、丁寧な説明をしてくれる人材が必要。	1	職員の来庁者対応の向上については、研修の実施等、必要な対応を行っていきます。
	11	人材の確保	1	優秀な人材確保と人材育成に努めます。

分類	No	意見内容	市民意見数	市の考え方
公共施設整備方針	12	新市民会館建設までの代替施設・機能（仮設の音楽ホールや展示スペース等）	1	市民の文化、芸術の拠点となるホールの整備は、重要な検討項目であると認識をしていますが、他の大型事業の進捗や、将来的な財政負担を見極めながら検討を進めていく必要があると考えております。
	13	市民ホールの複合整備	1	新たな本庁舎の整備場所は、総合的な検討の結果、現本庁舎敷地の公用車駐車場スペース等を利用して整備を行うこととしていますが、同スペースには、ホールを複合整備できる余剰面積がありません。また、ホールの整備にも多額の財源が必要となるため、他の大型事業の進捗や、将来的な財政負担を見極めながら検討を進めていく必要があると考えております。
情報公開	14	業者の実績や業者選びから重要なので、全てオープンにしてください。	1	市の情報公開条例等を踏まえながら、情報の公開に努めます。
展望台	15	屋上展望台	1	効率性を重視したシンプルでコンパクトな庁舎に相応しいかどうか、継続した検討が必要と考えます。
その他	16	耐震工事でよい。近隣自治体と合併すべき。	1	建物や設備の老朽化などの現庁舎が抱える課題を踏まえると、現庁舎に耐震化・大規模改修を実施しても、長期間にわたって安定的に使用できないことから、新庁舎の整備が必要と考えます。
	17	庁舎整備の基本方針に賛同する。	2	市民の皆さんの安全安心のためにも新庁舎の整備は喫緊の課題だと考えています。皆さんからいただいた意見を反映させながら必要な機能の検討を進めます。
	18	現状の機能に不満はない。	1	必要な機能を更に充実させ、利用しやすい庁舎を目指します。
	19	現市役所の辺りにはたくさん店があるため、食堂・売店は不要	1	近隣に複数の店舗があること、また食堂、売店の整備にかかる費用を勘案し、市としても整備は不要と考えます。
	20	太陽光発電は設備投資と維持管理の経費が想像以上にかかるため不要。	1	費用対効果を含め、継続した検討が必要と考えます。
	21	交付税を利用することはよいが、急ぎすぎるのが不安。浸水した市庁舎の場所に建てるので、国が認めるか疑問がある。交付税の話は急に出てきたものではないため、時間をかけ一般的なスケジュールで考えて欲しい。工事は遅れることが多いため、本当に令和７年度末に仕上がるのか疑問がある。	1	新庁舎整備においては、現庁舎の有する課題を早期に解決すること、また、厳しい財政状況を考慮して有利な財源を活用することが必要不可欠と考えています。財源の活用に当たっては、他自治体での庁舎整備事例を研究し、国に認められるよう協議を進めます。 なお、工程管理に当たっては、専門家（コンストラクションマネージャー）に支援を求めることで、遅れることのないよう努めます。

新庁舎の機能に関するアンケートにご協力ください。

【アンケートの目的】

このアンケートは、「市民の安全を守り、人と環境にやさしく、市民に親しまれる庁舎」の実現のため、これからの玉野市にどのような機能や設備を備えた新庁舎が求められているのか、皆様のご意見を伺うために実施するものです。

こちらから Web で回答できます▷▷▷

1　記入者情報（必ずご記入ください。）

住　所	
氏　名	
年齢層	10 代以下　20 代　30 代　40 代　50 代　60 代　70 代以上

※当てはまる年齢層に〇をしてください。

2「本庁舎整備に関する基本的な方針」に示した次の①～③の基本的な考え方に基づいて新庁舎を整備するにあたって、必要と思われる機能を記入してください。」

① **「安全・安心な庁舎」**（例）非常用発電機、備蓄倉庫の設置
② **「利用者にやさしく、市民に親しまれる庁舎」**（例）ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰに配慮した相談室、授乳室の設置
③ **「機能的・効率的で環境にやさしい庁舎」**（例）太陽光発電ｼｽﾃﾑの設置

【意見記入欄】

考え方の番号【　　】	
必要な機　能	
理　由	

考え方の番号【　　】	
必要な機　能	
理　由	

※このアンケート用紙にご記入いただいた情報は、庁舎整備基本計画の策定に活用させていただきます。記入いただいた機能すべての実現を保証するものではありません。
※個人情報は、上記の目的以外で使用することはありません。

ご記入いただいたアンケート用紙は、回収箱にお入れください。
ご協力いただきありがとうございました。

市役所 新庁舎について

みなさんの ご意見を お聞かせください

昭和41年頃　完成間近の(現)市庁舎

昭和19年11月完成　(旧)市庁舎

こちらからWebでも
回答できます…

新庁舎の機能に関するアンケートにご協力ください

【アンケートの目的】

このアンケートは、「市民の安全を守り、人と環境にやさしく、市民に親しまれる庁舎 」の実現のため、これからの玉野市にどのような機能や設備を備えた新庁舎が求められているのか、皆様のご意見を伺うために実施するものです。

●今年度は、老朽化の進行に加えて、耐震性が備わっていない市役所を、市民の安全安心を守る施設として、再始動する為の基本計画の策定や地質調査などを行います。